高知県立 高知東工業高等学校
KOCHI HIGASHI TECHNICAL HIGH SCHOOL

高知東工業高校はこんな学校！

- 昭和37（1962）年開校、平成23（2011）年で50周年を迎えました。
- 全日制は機械・電子系の４学科、定時制は機械科を設置しています。
- 全国屈指の施設設備で、有能な技術者を養成します。
- カリキュラムの変更により、多彩な選択科目・習熟度別授業を行い、進路希望に対応します。

経営ビジョン

1. 生徒の進路保障100%をめざして
2. 健康的で安全な学校づくりをめざして
3. 魅力ある学校づくりをめざして
4. 組織力の向上をめざして

こんな生徒を待ってます！

1. ものづくりに興味・関心がある生徒
2. 目的意識を持ち、その達成に努力のできる生徒
3. 生活習慣が確立され、社会常識的なマナーをしっかり持っている生徒
4. 学業と部活動に努力できる生徒

学校行事も盛んです

バスケット部試合

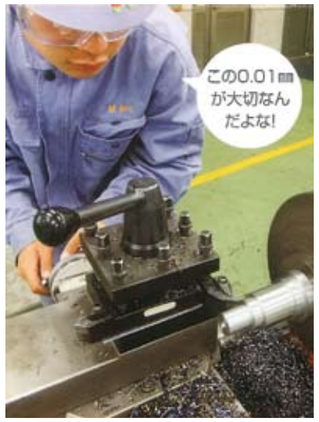
開校記念綱引き大会

ハンドボール部 ドイツチームとの試合

体育祭

機械科

機械に関する技術は、工業・科学のあらゆる分野に必要不可欠な基礎となる技術です。機械科では、講義や実験・実習を通じて、機械に関する基礎的・基本的な知識・技術を幅広く学習します。さらに全国的にも最先端のさまざまな工作機械群を活用した実践的な実習を行っています。そして日々進歩する我が国の工業社会の変化に対応できる想像力・実践力に富んだ品格ある工業技術者の育成を目指しています。



機械生産システム科

ＦＭＳ（無人化工場モデル）実習をはじめさまざまな加工機械の実習などを通して、最新の生産システムなどの構築に必要不可欠である、ネットワーク技術を中心とした情報処理技術を学習します。また生産工場の経営・管理、さらに環境問題についても学習し、産業社会の進歩・複合化に対応できる実践的技術者の育成を目指します。

電子科

電子科では、コンピュータ・計測制御・通信に関する技術の習得を大きな目標としています。これらを習得するために、基礎から高度な知識へと段階的に理解できるようなカリキュラム構成となっています。また、学習した内容にそって計画的に実習を配置することで、違った視点から知識や技能の定着を図ります。さらに、資格の取得にも力を入れており、第一種・第二種電気工事士試験では、電気科に負けない実績を挙げています。第二級陸上特殊無線技士の長期型養成課程の認定も受けています。

電子機械科

電子機械科では、電気・電子・情報に関すること、機械に関することの両方を学べ、先端技術について実習を交えて学習し、電子機械技術（メカトロニクス技術）を習得できる学科です。産業界の技術改革は、ロボット・ＮＣ工作機械の導入で自動化・省力化へと急速に進展しています。これらの技術を兼ね備えた「電気のわかる機械技術者」の育成を目指しているのが電子機械科です。

定時制 機械科

本校には勤労青少年のため、定時制課程の機械科があります。教科内容などは全日制機械科と同じです。卒業資格は全日制工業高校と同等です。昼間は働きながら卒業資格と技術の修得を目指します。

- 修業年限は４年または３年で、夜間（17時50分～20時55分）に授業を行います。
- 勤労学生には、夜食・教科書代の無償給与の制度があります。また、各種奨学金・授業料免除などの制度もあります。